

情報通信工学科 3 年 古賀 大騎さん 第 1 級陸上無線技術士に合格。



情報通信工学科 3 年 古賀 大騎さん（北陵高校出身）

情報通信工学科からお知らせです。

平成 28 年 7 月実施の無線従事者国家試験で、情報通信工学科から古賀 大騎さんが見事「第一級陸上無線技術士」に合格しました。

古賀さんは学科主催の時間外講座（年間講座）を受講して、今回、見事合格を勝ち取りました。

第一級陸上無線技術士（一陸技）は 20 種類以上ある無線従事者資格の技術系の最高峰にあたる難関の国家資格です。

この有資格者は他の電気通信関係の難関国家資格（電気通信主任技術者、電気通信の工事担任者）の試験の一部が免除され、放送事業や電気通信事業等の就職には大変有利な資格となります。

第一級陸上無線技術士を取得した古賀 大騎さんへのインタビュー

① 本学を選んだ理由は？

私の母校は工業高校に介護福祉の学科が追加された高校で、大半の生徒が就職をする学校でした。だから、進学するための普通高校の学習内容もあまり理解しておらず、行く大学を見つけることができずにいた時、見つけた福岡工業大学は資格を取得した生徒に対して有資格者推薦入試があり、私にはうってつけの大学だと思い入学を決めました。

② 現在取得の資格は

ネットワーク工事担任者第 DD3 種、第 AI3 種・第二種電気工事士、IT パスポート

③ 取得に当たって勉強したことは

第一級陸上無線技術士の試験を受けるにあたって私は、私の在籍している情報通信工学科で開かれている資格講座を受けて過去問が解けるように無線の基本的な知識や無線の法律などを学びました。その後は、過去問を用意して何度も繰り返し解き、合格まで勉強しました。

④ 試験の直前対策を教えてください

試験直前対策は、第 1 級陸上無線技術士の過去問を携帯からでも解けるようになっているサイトで、覚えた内容を忘れないように直前までしていたことです。いつでもどこからでも、できるのでとてもおすすめです。

⑤ 今後について

今後は、現在教職課程を履修しており、まずは目の前にあることをしっかりとやり遂げていながら、就職に向けて準備をしていきたいと思っています。また、学校外では「ハリケーンミキサー」というバンドをしており、CD 制作や YouTube に MV 配信など勢力的に取り組んでいるので、自分の夢もあきらめずに頑張っていきたいと思います。